

SDGs宣言書

墨田区長様

私たちは、持続可能なまちづくりに向け、下記のとおり、SDGsの推進に墨田区とともに取り組むことを宣言します。

<宣言日・変更日> 令和4年7月6日

企業・団体名：株式会社アイエスゲート

代表者 役職：代表取締役

氏名：小林 俊哉

記

事業者・団体等としての2030年までのあるべき姿	創業当時から耳の聞こえづらいや、外国人の方が医療機関で検査を受診する際の言葉の壁に注力し、システムの研究開発を行ってきました。主力製品であるがん検診におけるX線検査支援システム「e-検査ナビシリーズ」を通じて、がん検診の受診率向上に寄与します。墨田区内に安心して受診できる場所を創出して、その仕組み「すみだSDGs検診モデル」を全国に拡げることで死亡率減少に貢献します。
--------------------------	---

・ 関連するSDGsの目標すべてに○をご記入ください。（複数選択可）

		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			
		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			
		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>			

・ ○を記入していただいたSDGs目標の達成に向け、すでに具体的に取り組んでいること、又はこれから取り組むことをご記入ください。

**【ゴール3：すべての人に健康と福祉を】**  
 全国の市区町村が実施する胃がん検診の受診率は7%であり、さらに耳の聞こえづらいや外国人の方が健聴者と比べて胃部X線検査の受診率は低い状況にあります。その理由の多くは「検査指示の声がよく聞こえない」からです。X線検査支援システム「e-検査ナビシリーズ」の普及は、耳の聞こえづらいや外国人の受診率向上と死亡率減少にも寄与します。

**【ゴール4：質の高い教育をみんなに】**  
 受診率向上のためには、がんに関する正しい知識の普及啓発が重要であることから、学校教育において「がん教育」が推進されています。であれば、ろう学校における教育も必要です。そのため、聴覚障害がある大人も学生にも役立つがん教育に取り組んでいます。そのほか、がん検診を行う医療従事者向けに聴覚障害者の現状や情報保障等の啓発なども行っています。

**【ゴール10：人や国の不平等をなくそう】**  
 e-検査ナビシリーズの導入先医療機関と地方公共団体に聴覚障害者が安心して受診できる仕組みづくりを企画し、「受診機会創出」のサポートを実践しています。更に外国人も同様にがん検診を安心して受診できるようにも繋げていきます。

<p>SDGs 達成に向けた特徴的な活動</p>	<p>「がん教育」、「受診機会創出」、「情報保障の周知・啓発」の社会貢献活動を「e-検査ナビシリーズ」の販売協力先や導入先医療機関と一緒に取り組む仕組みとしています。そうして、e-検査ナビシリーズ導入をきっかけにして聴覚障害や情報保障に興味関心を持つ人々を増やすことにより、SDGsおよびバリアフリー・ユニバーサルデザインの推進に繋がっています。</p> <p>また、現在開発中のアプリを提供することで、お住いの地域におけるがん検診に関するお知らせや、がんに関する正しい情報を誰もが簡単にいつでも得れることで、健康やがんについて興味関心を高め、更なるがん検診受診率の向上に繋がりたいと考えています。</p>
<p>宣言日から3年間の成果指標 (定量的な目標)</p>	<p>がん検診におけるX線検査の全てが耳の聞こえづらい方や外国人の方も安心して受診できる場所を1ヶ所以上創出して、墨田区のがん検診事業と連動する。がんや聴覚障害、情報保障に関する情報をメール配信等で延べ50回以上を発信して周知や啓発を行う。</p>
<p>業種</p>	<p>その他 その他:ソフトウェア開発業</p>
<p>所在地</p>	<p>〒 131-0045 東京都墨田区押上2-20-2-401</p>
<p>URL</p>	<p><a href="https://www.isgate.co.jp">https://www.isgate.co.jp</a></p>